

core
LIGHTING

TablePoint

クイックスタートガイド



目次

[目次](#)

[バッテリー残量を表示するライト](#)

[W-DMX 用ライト](#)

[電源ボタン](#)

[機能ボタン](#)

[アダプター](#)

[Table Point 操作説明](#)



バッテリー残量を表示するライト

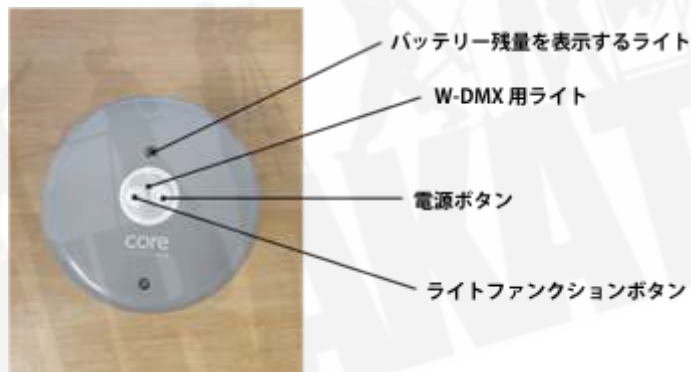
グリーン=フル充電
アンバー=75%～33%
レッド=32%～0%

W-DMX 用ライト

点灯時：送信機と接続中
点滅時：送信機と接続しているものの、点灯していない状態
消灯時：送信機と接続していないか、DMX モードになっていない

電源ボタン

本体の底にある電源ボタンを押すと、点灯いたします。
短く押すことで明るさを変えることができます。5つの明るさレベルを保持しております。
5秒間の長押しをすることで、電源を切ることができます。



機能ボタン

点灯させる色や、その他の機能設定を行うことができます。
機能ボタンを押していくと、内蔵された機能がローテーションしていきます。

機能一覧

1. レッド — 初期設定時
2. イエロー
3. グリーン

4. シアン
5. ブルー
6. パープル
7. ナチュラルホワイト
8. クールホワイト
9. カラーローテーション
10. Bluetooth モード — 設定されると 2 回ブルーに点滅します。
11. DMX モード — 設定されると 2 回レッドに点滅します。
12. レッドに戻ります。

本体の電源が切られても、電源が入られた際には最後に設定されていた機能に戻ります。

Bluetooth モード

初期設定時のアドレスは 1 になっております。機能ボタンを 3 秒長押しすると、ブルーに点滅し、アプリケーションと同期しアドレス設定を行うことができます。終了する場合は、再度機能ボタンを押してください。

DMX モード

DMX モード時に、DMX 送信機にある接続ボタンを押すことで本製品を DMX 制御できるようになります。一旦接続されると DMX ライトが約 6 秒間点滅し、その後点滅が終わり点灯することで本、体が正常に DMX 送信機に接続されたことを示します。

再度機能ボタンを押すことで接続を解除することができます。

充電用ケースについて

10 個の充電用ポートがついております。ベース部分にある 2 つの固定用の穴を充電用ポートと合わせてください。充電用ポートの後部には電源供給コードがついております。充電が完了すると、グリーンに点灯していたライトが、消灯します。

本体には M10 サイズの取り付け溝が付いてますので、M10 サイズのネジで固定させることもできます。



アダプター



E27 の構成



バヨネットパイプ
 バヨネットリング
 カットアウト
 E14 シリンダー
 E27 シリンダー

ギャップ E27
シリンダー



レッジ

Table Point 操作説明

E14 操作概要

マグネットプレートの真ん中から E14 の支柱を押し出します。E14 の支柱がロックされるまで回し込み、リング状の差し込み金具を上げ、細くなっている支柱部分にはめ込みます。これで E27 サイズであったソケットも E14 サイズに変更し、使用することができます。

E27 サイズへの操作概要

E27 サイズへ戻す場合は、E14 支柱の上部にあるリング状の差し込み金具を引き、支柱を回転させることでロックが外れます。その後 E27 のソケット内に E14 ソケットを押し戻します。E27 の支柱にある、溝のついた差し込み金具を平らになるように合わせ、残りの E14 ソケットを中へとゆっくり押し込みます。このように E14 の底の部分を押すことで、両サイズに簡単に変更できます。

差し込み金具の操作概要

マグネットプレートの真ん中から E14 の支柱を押し出します。
差し込み金具が E14 ソケットの底の部分に固定されていることを確認してください。

マグネットプレートの真ん中を覗き込むと、E27 ソケットの部分に 2 つの出っ張りがあり、E14 の下にはカットされた穴があります。これら 2 つが合わさるように E14 を E27 へと挿入していきます。E14 ソケットを回転させることで、固定させることができます。

E27 ソケットへ戻す場合は、この逆を行ってください。

アダプターをTable Pointへと装着する場合

Table Pointのベース部分には 2 つの固定用の穴があります。マグネットプレートアダプターにも、2 つの突起がついており、それらを合わせることで、アダプターをベース部分に固定することができます。

アダプターを外す場合は、ウェブサイト URL が表示された部分あたりを掴み、もう一方の手でアダプターを引き抜くと簡単に外すことができます。



IATA やその他リチウムイオン電池を含む機器の輸送規制に注意してください。より詳しい情報は CORE Lighting 社へ問い合わせてください。本製品は、強力な磁石を使用しているため、磁気注意ラベルが貼られています。